

068 新聞紙上で使われる例えとしての地盤・雪氷用語

防災科学技術研究所 ○納口恭明・下川信也・林ゆき子

1. はじめに

災害現象を引き起こすような自然現象は、他の現象と比べ、一般の人間には馴染み深いものである。それと同時に、インパクトも強いいためか、日常の文章の中にでもしばしば例えとして使われることがある。本報告では、最近の新聞紙上に見られた例えとして使われている砂防関連の自然災害用語の例をまとめた。

2. 液状化関連

●2001年4月14日毎日新聞

見出し：自民やまぬ派閥「液状化」

…自民党総裁選で、各派閥がかつてない「液状化」現象に見舞われている。…往年は「鉄の団結」が看板だった橋本派で…事件は、タガの緩んだ派閥の実状を露呈した。

●2001年6月20日毎日新聞

見出し：「液状化」社会に危機感

…親子間の崩壊が児童虐待、男女間のねじれがストーカー、夫婦間のきしみがDVという形で急増している。…社会自体が「液状化」とも言える状況を呈しているのではないか。

●2001年8月26日毎日新聞

見出し：健康食品ノート

「青汁」について明確な定義はない。緑黄色野菜を搾りきり、その栄養成分を余さず液状化した「野菜ジュース」と考えていい。

3. 雪氷現象関連

●2001年6月25日朝日新聞

見出し：人気便乗あれよあれよ 自民候補 小泉旋風…「奇跡だ」
遊説効果「雪だるま式」

●2001年8月1日東京新聞

見出し：雪崩現象

…雪崩を打って、「小泉・自民党」へー。その流れはせき止めようとしても、押しもどされた。…

●2001年12月23日産経新聞

見出し：明石の花火事故は「群集雪崩」

…事故発生のメカニズムについて「将棋倒しではなく群集雪崩だった」との見解を示した。…「今回の事故は、一方向に力が加わって人が次々に倒れる『将棋倒し』というより、相反する力が複雑におつかり合い、もみ合いが生じて人が転倒する『群集雪崩』という方が適切だ」と述べた。

● 2002年1月27日朝日新聞

見出し：ドメイン名「.com」

これまでは倍倍ゲームで増えてきたが、高額転売を狙って大量に登録していた人たちが、紛争処理機関での相次ぐ敗北や、企業側の購入手控えて、登録負担を嫌い解消へと雪崩を打っているためと見られる。

4. 地震・地盤現象関連（液状化を除く）

● 2001年8月26日

見出し：30代、40代主婦の「断層」 家庭科教育で激変する家庭

● 2001年9月3日日経産業新聞

見出し：特殊法人改革 R&Dバブル 創造への破壊

日本の製造業の地盤沈下が続く中、重要性が増す基礎研究。だが、そうした風潮に乗った「R&Dバブル」も目立っている。

● 2001年9月7日読売新聞

見出し：防げ経済崩落

…小泉内閣が構造改革の中心に据える不良債権処理が、株の崩落で挫折しかねない。

● 2001年9月12日産経新聞

…今回の狂牛病問題の“震源地”となった酪農場は…

● 2001年9月21日東京新聞

見出し：「賃料高く危険」企業流出の動き

NY金融街“地盤沈下”の動き

…証券取引再開後、連日の株価続落に頭を悩ませるニューヨークは金融街としての“地盤沈下”という新たな不安を抱いている。

（同時多発テロ関連）

● 2001年11月30日朝日新聞

見出し：紅白歌合戦出場、喜びの声

「人生の記念」「泣いた」「激震」

…えなりかずきは「家に激震が走った」。

● 2002年1月27日茨城新聞

見出し：「失われた10年」社会に地殻変動

バブル崩壊後の「失われた十年」と呼ばれる1990年代、県内でも戦後、当たり前のように続いてきた右肩上がり成長が行き詰まり、代わって犯罪、自殺者が急増。経済だけでなく、社会の基本構造も地殻変動に見舞われていたことが各種統計から浮かび上がってきた。